



Message for mum & your baby from Luna

第2巻第2号
2010/4/5



We Love You Dad!

早川さんと初めて会ったのはLunaの夫立会出産クラス。きらきらした瞳で妻のために、これから生まれてくるベビーのために、一生懸命私たちの話を聞いて下さる姿が印象的でした。その後ご夫婦が大変な出産を乗り越えたと聞きました。ある日お当番をしていると電話が・・・「僕、主夫になったんです」「???」翌日お子さん連れて、素敵なDaddyが顔を見せて下さいました。私たちはママだけでなくパパも応援したいと日頃から考えています。パパ向けのクラスも企画したい我々の強力な助っ人になってくれそうな早川さんをご紹介します。

会社を辞めて主夫になるまで

商社勤めしていた頃は、毎晩の残業と早朝出勤に加え週末も家に居られないことが多く、家と会社を往復するだけの毎日でした。新しい命の誕生、子どもとの生活を心待ちにしていたのに、起きている息子と会えない日々が続いていました。日本の社会では普通のことなのかもしれませんが、辛くてしょうがなかったのです。僕はサラリーマン家庭で育ち、父親のことをとても尊敬していましたから「家族の為に一生懸命働くのが父親の役目」と信じてきた部分と、「何のために仕事をしているのか」との疑問が常に葛藤していました。

育児休暇の申請や転職活動、激務の合間を縫ってチャレンジはしてみたもののいい結果は得られませんでした。そうこうしている間にも息子は日々成長していきます。僕の突然の決断「家族と一緒にいたいから会社を辞める」とも無責任だったろうと思います。これはひとえに妻のバックアップのおかげ、「家のことをやってみれば？これからの人生のことは考えていこう」と。妻にとっても大きな決断だったことでしょう。妻自身、大企業を辞め、自分らしく仕事をしたいと一から学びなおし、キャリアを築いてきた経緯がありました。独立して自由に仕事を増やせる状況に加え、勤務時間も短い仕事でしたので僕の二の舞になることもありません。こうして奇しくも息子の1歳の誕生日に僕は辞表を提出したのです。

主夫業の理想と現実

「主夫になったら家族と楽しく過ごせる」と思っていたのですが、当然そんなに生易しいわけはなく・・・妻が何気なくこなしていた育児がこんなに大変だとは思いませんでした。僕は昔から料理や家事が好きでしたし、保育士になりたかったほどの子ども好き。ところが、実際に主夫になると冷蔵後の中の配置など、些細なことに戸惑うばかり。かわいくて仕方ないだけだった息子がモンスターに見えることもあり、妻がいらっていた時の気持ちも理解できるようになりました。最近では、朝起きると夕飯の献立を考えるし、野菜の価格を比較してスーパーに足を運ぶし、「主夫になったな」と実感しています。

次なる課題は、孤立しがちな毎日をいかに人と社会と関わっていくか。平日の公園はお母さん方がいっぱい、パパ参加OKの習いごともないのが現実。当初は息子との散歩中、幾度となくお母さん達が溜まっている公園をうつむきながら通り過ぎました。最近では息子とベビースイミングに参加、ママさん達と育児談義に花を咲かせていますし、

公園に我がもの顔で入れるほど円々くなりました。ブログも始めたのですが、日々の育児への眩やきにたくさんコメントを頂いて励まされたり、人との関わりや支え合うことの大切さを実感しています。

主夫な僕の現在、そして未来・・・

「僕が主夫で妻が働く」僕ら家族がハッピーであるために、現時点で最善の形だと思っています。ただし、この先どんどん変わっていくべきもの。世間からすれば僕たち夫婦は「キャリアウーマンと家庭的な男性」に見えるかもしれませんが、そんなつもりは全くないんです。僕は仕事も家事育児も両方しっかりやりたい、妻も全く同様です。「それぞれ仕事を充実させ、家族ともたくさん過ごせる形」これから模索したいと思います。

先月から、育児の合間にオンラインショップSUNNYHOURS(サニーアワーズ)をスタートしました。米国で雑貨の仕入れを行っていた経験を生かし、本当に良い育児雑貨や日本未入荷のオーガニック・ベビー服などを扱っています。子どもの心理発達の専門家と話し合っ集めた玩具のラインナップも販売予定。特に力を入れているのが、地域の方々が寄付してくださった押入れに眠っている生地を職人さんがパッチワーク加工、こいのぼりやティビとして蘇るエコプロジェクト。「環境」「コミュニティとの結びつき」「恵まれない子ども達へ」などをキーワードに売り上げの一部寄付、子ども支援団体への協力・協賛、リサイクル・リユース活動など本当にやりたいことを楽しんでやっています。



今後は、父親の育児参加のための方づくりや勉強会開催など、自分の経験を社会に戻していくような活動もしたいし、やりたいことがどんどん広がっています。日中は子どもにかかりきりなので寝不足の日々が続きますが、どんなに忙しくなっても今は「主夫」最優先です！

SUNNYHOURS(サニーアワーズ)

<http://www.sunnyhours.org>

ブログ

Daddy's Blog めざせスーパーダディー

<http://ameblo.jp/superdaddy/>





「赤ちゃんは陣痛の時、痛いんだろ？」「呼吸するために、せまーい産道を通って、ぎゅーっと絞られるんだよね」「じゃあ子宮にぎゅーと抱きしめられているんだ」「そうだよ、あなたが大好き〜っていうビッグハグだよ」

自宅分娩のときの助産師同士の会話です。陣痛で苦しんでいたママも思わず笑顔になりました

～育児今昔物語～

Lunaにととき舞い込む「母からこんなことを言われて・・・」という相談。10年一昔、と言いますが育児に関しては1年でかなり事情が変わります。

私も助産師をしていなかったら同じことを言っていたかとも思うこともあります。先人たちの経験に基づく知識は大切にしたいのですが、科学的根拠に基づき変化したこともあります。

孫のこととなると姑・実母ともに「私の時はこうだったから、こうしたほうが」等々、あれこれと言ってくることもあるかと思えます。かわいくて、かまいたくてしょうがないのだと思えます。

そのたび「昔とは違うの！よけいなこと言わないで！」となってしまうそうですが、そこは娘として嫁として、うまいことかわしていきましょう。

【よくある質問】

●抱き癖

昔はよく言われたこの「抱き癖」という言葉。だっこばかりしていると甘えん坊になる、とか、自立心が育たない等々あったようですが、今は「とにかくたっぷりだっこしてあげること」がたいせつとされています。赤ちゃんの頃にたくさんだっこして満足させてあげたほうが早くに自立心が養われるそうです。

●果汁や湯冷まし

WHOでは、「6ヶ月未満の乳児に母乳、ミルク以外のものを与えてはいけない」と近年提唱しています。早期に果汁を与えることで、アレルギーのもとになったり、未熟な赤ちゃんの消化器官には母乳、ミルク以外のものは負担です。市販されているベビー麦茶、イオン飲料など「2ヶ月から」などと書いてあったりしますが、敢えて早くから与えることはありません。

困ったことがあったらいつでも相談してくださいね

2010年 6月 の予定



日	月	火	水	木	金	土
	1日のタッチケアは→5月クラス4回目です	1 タッチケア SANGOさろん	2 タッチケア タッチケア体験	3 マタニティヨーガ アフターヨーガ	4 SANGOさろん アイアンガーヨーガ	5
6	7 骨盤セルフケア&トリートメント ナチュラルバースクラス (中期)	8 おしゃべりさろん SANGOさろん	9 タッチケア フラダンス	10 マタニティヨーガ アフターヨーガ	11 SANGOさろん アイアンガーヨーガ	12 おしゃべりさろん 夫立会出産クラス
13	14	15 おしゃべりさろん SANGOさろん	16 タッチケア タッチケア体験	17 マタニティヨーガ アフターヨーガ	18 SANGOさろん アイアンガーヨーガ	19
20	21 ナチュラルバースクラス (後期)	22 おしゃべりさろん SANGOさろん	23 タッチケア フラダンス	24 マタニティヨーガ アフターヨーガ	25 SANGOさろん アイアンガーヨーガ	26 おしゃべりさろん
27	28	29 おしゃべりさろん SANGOさろん	30			

お知らせ

5月のベリーダンス教室 5月22日(土)13:00~14:00

妊婦さん・産後のママを対象にベリーダンス教室を行います。
参加費：1,500円 申込はLunaへどうぞ

アイアンガーヨーガクラス増設のお知らせ 毎週金曜日 参加費1,500円

ねんねの赤ちゃん同伴クラス 13時~14時
妊婦さん&はいはい赤ちゃん同伴クラス 14時30分~16時
申込の際どちらのクラスに参加かをお知らせください